

所属	人間社会学部 総合人間社会コース	職名	教授	氏名	田中哲也
----	------------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

1978年九州大学大学院文学研究科修士課程修了、カイロ大学、カイロ・アメリカ大学留学、在シリア日本大使館専門調査員勤務後、同大学院博士後期課程中退。九州大学文学部助手の後、1992年、本学助教授に着任、1997年より教授。2002-03年、日本学術振興会カイロ研究連絡センター長。2014年より人間社会学部長、人間社会学研究科長。

主として中東アラブ・イスラム地域を主な対象領域として、宗教社会学的フィールド・ワーク研究から宗教史的研究、在シリア日本大使館付専門調査員として行った同地の宗派問題の研究まで幅広く研究を行ってきた。また、中東地域に加えて、西アフリカ、インド、インドネシアでの現地調査も行った。

近年は、エジプトを事例としてイスラム世界の近代化にともなう社会・文化変容の研究を行っている。19世紀初頭以来の西洋式教育制度や教育内容がイスラム社会やイスラム文化をどのように変化させてきたのかについて分析してきた。現在、これまで行ってきたエジプトへの西洋式近代教育制度の導入と展開についての教育史・教育社会学的研究を出版するためにまとめる作業を行うとともに、2013年より現代エジプト高等教育についての諸問題についての研究を行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・『旅する大学生のガイドブック：レポートのかきかた 16年版』福岡県立大学教養演習テキスト、編集代表、第1章執筆。

②その他最近の業績

- ・「エジプト近代教育史：現代エジプトの理解のために」学術振興会カイロ研究連絡センター懇話会、2015. 9. 3.

③過去の主要業績

- ・「イギリス占領時代末期におけるアッワル学校と民衆初等教育制度」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第20巻第2号、2012.
- ・「イギリス占領下におけるエジプト教育再考」『アジア教育』第4巻、2010年.
- ・「近代教育制度とイスラーム社会の変容」『比較文明』第24巻、日本比較文明学会、2009年.

3. 外部研究資金

- ・科学研究費補助金 一般 (c) 「エジプト高等教育のグローバル化における「外国大学」の教育社会学的研究」(2016 - 18年)

4. 受賞

なし

5. 所属学会

日本宗教学会、宗教と社会学会、日本イスラム学会（評議員）、日本中東学会、比較文明学会（幹事）、日本比較教育学会、日本教育史学会、日本教育社会学会、アジア教育史学会、アジア教育学会

6. 担当授業科目

比較文化論・2単位・1年・前期、宗教学・2単位・2年・後期、イスラム社会論・2単位・2年・後期、外書講読A・1単位・3年・前期、外書講読B・1単位・3前期、地域文化演習・2単位・前期（研究科）、地域文化研究演習・2単位・後期（研究科）、日本事情・2単位・後期、日本事情・2単位・前期

7. 社会貢献活動

- ・ 田川市特別職報酬等審議会会長
- ・ 汚泥活性処理センター整備事業者選定委員会
- ・ 田川市図書館協議会